

こじょうめ

毎月 1 日・15 日発行



広報紙中にある写真を欲しい方には
おあげします

おいしい米は農家の命綱

六〇万ヘクター減反時代を迎えて

自主流通米の王様「ササニシキ」の売れ行きが、高価格のせいか伸び悩みの傾向にあると報道された。農業を、特に米をとりまく情勢は食糧法の改正を筆頭に風雲急を告げるものがあり、どんな事態に展開していくのか予想だにできないところである。

米質の向上は土質の改良で

消費者としては、安くておいしい米を求めているのが当然の帰結である。一口に味のよい米といってもそうなるまでは、いろいろな条件が必要であらう。品種、土壌、栽培管理、味を支える堆肥の投入、収穫後の保管管理、販売時の混入など大きな要素になると思うが、それでは「ササニシキ」をどなたたんに植えてもおいしいのかとなると、いささか疑問が残る。

この間ある新聞に、銘柄を伏せて味覚テストをした記事がのつていた。それによると銘柄米を必ずしもおいしくないとする結果がでていた。うなずけるものがある。乏しい経験からして、米の味は土の質によって左右されるところが大きいと思われるからである。

昔の農家は、冬ともなるとたんぼの高低をならすのと、客土を何年も気長に続けながら土壌の改良に心を砕き米質の向上に努めたものだ。現在はそのような姿を見かけるのが珍らしい。それだけ土の質が良くなったのか、それとも心にかけてはいるが時間的な余裕がないのか、味を良くするには避けて通れない問題をおろそかにしているように思うがいかがだろうか。

ハサガけが多い他県のたんぼ

それに今一つ。モミの人工乾燥と自然乾燥による味の違いがあるかということだ。それも科学的に分析されているかどうかも興味のあるところだがはっきりした資料にお目にかかれないのは残念である。旅をして気のつくことがある。それは新潟、福島、宮城、山形の各県は非常にハサゲが多いことである。味の向上にいどむ農家の姿勢だと思ってきたが、思い過したろうか。秋田県は気象条件が違ふとしても、農家の飯米はハサゲが多いときく、やはり味に結びついているのではないだろうか。

先ごろ農林水産省の試案として六〇万坪の減反構想が発表され、全国農協中央会でもこれに呼応するかのうちにそれに近い面積を打出している。他県と競う米の味は今後ますます農家の命綱として重さを増してくるのではないか。

帝釈寺集落農場など受賞に輝く

十一月二日から行われた産業文化祭の出品展示物に対する褒（ほう）賞授与式が、六日午後一時から広域体育館三階体育室で行われた。出品物総数九四七点の中から、優秀賞など一七二（児童生徒の作品を除く）点の作品展示物に各賞が授与された。その中から特に秀れた四九点の品には、秋田県知事表彰など各賞が与えられた。今年度の優秀農家には、大川下樋口の工藤安太郎さんが選ばれた。受賞に輝いた人々の氏名は次のとおりである。

① 主催者賞

◆集落農場褒（ほう）賞

・優良賞

帝釈寺集落栽培組合

代表 草皆 茂樹

◆農産の部（出品点数、九三点）

・優秀賞

水稲 ササニシキ

本間 吉金（館越）

りんご ゴールデン

一関 タカ（久保）

葉たばこ パーレー

草皆 孝造（帝釈寺）

大豆 シロセンナリ

小玉 貞助（上高崎）

きのこ シイタケ

佐藤 肇（谷地中）

花・菊 田中 洋一（乙市）

◆商工の部（出品点数一二五点）

・優秀賞

秋田杉天井板 加賀谷木材（株）

四尺幅総桐上洋

五城目木工（有） 古戸 誠

香り 枝打マサカリ

五城目鍛冶協同組合

樺戸漆仕上 木工興 真

◆造林コンクールの部

・優秀賞

第一部（一一〇年生）

齋藤 鴻司（館越）

第二部（一一二〇年生）

小玉太美雄（千日）

第三部（一一三〇年生）

小玉阿邦子（畑町）

◆生活工夫展の部

▽衣類更正、手芸品、改良工夫

（出品点数、七六六）

・普及奨励賞

婦人ガウン

湊 キン子（川原町）

ロングスカート

石井千代子（門前）

子供用ベスト、ズボン、小物入

小玉 幹子（高田）

▽みそ料理（出品点数、四八八）

・普及奨励賞

和風ハンバーグ

小野みち子（浦横町）

みそ漬 齊藤 妙子（矢場崎）

みそとすり身の合わせあげ

加藤登代子（野田）

▽大衆魚によるお総菜

（出品点数、五二点）

◆オールドブル（皿盛料理）

・普及奨励賞

オールドブル

猿田 恵子（古川町）

▽個人の部

優秀賞

齋藤 鴻司（館越）

小玉伝四郎（八田）

○うまい米づくりの部

・優秀賞

ササニシキ

加藤 光儀（石崎）

◆水田転作の部

▽個人の部

優秀賞

齋藤 鴻司（館越）

小玉伝四郎（八田）

○オールドブル

伊藤ヒサ（富津内台）

ホッケのアップルコロケ

小玉アエ子（西野）

いわしの即席つくだ煮

伊藤ヒサ（富津内台）

ホッケのアップルコロケ

小玉アエ子（西野）

いわしの即席つくだ煮

伊藤ヒサ（富津内台）

◆グループの部

・優秀賞

宮川 栄子（帝釈寺）

オールドブル

館岡 悦子（高崎）

◆児童生徒の部（出品点数七点）

・優良賞

忘れ物防止時間割表

秋山 洋也（五城目小六年）

・努力賞

か取り蒸気汽関車

野呂貴浩 佐々木勉（〃）

机上そうじ機

佐々木道喜（〃）

・奨励賞

時間表 北嶋 佳子（四年）

動くおもちゃ

「ころころペンギン」

大原 平（二年）

◆文芸作品展の部

（出品点数、五四点）

入選

短歌 吾が棲むめぐり

松橋正之助（浅見内）

短歌 しゅ瓶の温み

工藤ミネ子（浅見内）

俳句 咲 青 田

◆文芸作品展の部

（出品点数、五四点）

入選

短歌 吾が棲むめぐり

松橋正之助（浅見内）

短歌 しゅ瓶の温み

工藤ミネ子（浅見内）

俳句 咲 青 田

猿田 天鳴（樋口）

俳句 橋越とて

工藤ミネ子（浅見内）

川柳 子育ての喜び

渡部 光人（大川）

川柳 凡婦のうた

草皆 チェ（帝釈寺）

随筆 みき子のリボン

工藤ミネ子（浅見内）

◆花だんコンクールの部

（参加点数、五六点）

▽一般団体

・特別奨励賞

五城目鍛冶協同組合

樺戸漆仕上 木工興 真

五城目木工（有） 古戸 誠

五城目鍛冶協同組合

樺戸漆仕上 木工興 真

五城目木工（有） 古戸 誠

◆五城目町農業総合指導センター所長賞

・繁殖和牛共進会の部

（参加点数 三〇点）

・優秀賞 佐々木勇太郎（恋地）

・優良賞 石川 祐二郎（杉沢）

小玉 久治郎（恋地）

・多産特別賞

伊藤 亀太郎（恋地）

◆堆肥コンクールの部

（参加点数、二五五点）

・優秀賞 小玉 貞助（高崎）

・優良賞 石井 鉄雄（寺庭）

工藤 鉄雄（浅見内）

佐藤 博（谷地中）

◆秋田県知事賞

・農産の部

水稲 ササニシキ

本間 吉金（館越）

花・菊 田中 洋一（乙市）

・商工の部

秋田杉天井板 加賀谷木材（株）

四尺幅総桐上洋

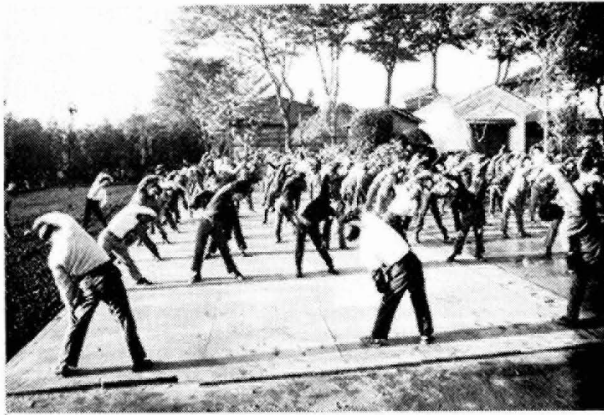
五城目木工（有） 古戸 誠

五城目鍛冶協同組合

樺戸漆仕上 木工興 真

五城目木工（有） 古戸 誠

五城目鍛冶協同組合



加賀谷木材KK 健康を守る会表彰される

10月10日体育の日に、加賀谷木材株式会社(社長加賀谷力司)の健康を守る会が、秋田郵便局長、日本放送協会秋田放送局長、秋田県ラジオ体操連盟会長から連名による表彰を受けている。

これは会社従業員120名を対象に、昭和43年8月健康を守る会を結成して、毎朝7時20分からラジオ体操の励行、従業員の健康づくりに果たした功績を称えられたものである。

～体操のあとさわやかな気分で仕事に～

- ・生活工夫展の部
枝マサカリ
五城目鍛冶協同組合
鍛冶仕上 木工 興 真
造林コンクリートの部
第三部(二一三〇年生)
小玉阿邦子(畑町)
- ・生活工夫展の部
みそ料理和風ハンバーグ
小野みち子(浦横町)
- ・繁殖和牛共進会の部
佐々木勇太郎(窓地)
- ・うまい米づくりの部
水稲 ササニシキ
加藤 光儀(石崎)

④ 秋田県農業協同組合中央会長賞

- ・農産の部
シイタケ 佐藤 隆(谷地中)
大豆 シロセンナリ
小玉 貞助(上高崎)
- ・生活工夫展の部
婦人ガウン
湊 キン子(川原町)
- ・ロングスカートの部
石井千代子(門前)
- ・みそとすり身の合わせあげ
加藤登代子(野田)
- ・ホッケの黄金むし焼き
館岡美代子(高崎)
- ・さばでんぶ
一関 京子(久保)
- ・オードブル
猿田 恵子(古川町)
- ・堆肥コンクリートの部
小玉 貞助(上高崎)

⑤ 秋田県商工会連合会長賞

- ・生活工夫展の部
フロアカー(金剛(株))
尾形鉄工所(田町)
- ・手許タンス
齊藤 次男(新畑町)
- ・飯櫃二升入
石井松三郎(新畑町)
- ・野鳥の森(菓子)
佐藤 栄治(古川町)

⑥ 秋田営林局長賞

- ・農産の部
りんご ゴールデン
一関 タカ(久保)
- ・白菜オリンピア
本間 敬三(館越)

⑧ 秋田県産米改良協会会長賞

- ・生活工夫展の部
うまい米づくりの部
水稲 ササニシキ
藤井 錦一(野田)

⑨ 秋田県畜産開発公社理事長賞

- ・繁殖和牛共進会の部
小玉久治郎(窓地)

⑩ 中央家畜農業協同組合会長賞

- ・繁殖和牛共進会の部
石川祐二郎(杉沢)

⑪ 秋田県森林組合連合会長賞

- ・造林コンクリートの部
第一部(二一〇年生)
斎藤 鴻司(館越)
- ・第二部(二一〇年生)
畑沢益治郎(湯ノ又)
- ・第三部(二一三〇年生)
本間金之助(館越)

⑫ 秋田県たばこ耕作組合賞

- ・農産の部
葉たばこバーレー
草皆 孝造(常釈寺)

⑬ 家の光協会会長賞

- ・生活工夫展の部
子供用ベスト、ズボン、小物入
小玉 幹子(高田)



下山内老人クラブの花だん

— 花だんコンクール 一般団体優秀賞 —

⑭ 秋田魁新報社長賞

- ・商工の部
熊鷹四ツ矢
永沢 則竹(築地町)

⑮ 五城目町農業協同組合長賞

- ・米づくり共進会の部
優秀賞
ササニシキ 七九一、〇kg
伊藤栄之助(久保)
- ・優良賞
ササニシキ 七九二、四kg
伊藤 光雄(上山内)

⑯ 秋田県木工業協同組合連合会長賞

- ・商工の部
榎小タンス
齊藤タンス店(新畑町)

保育児を募集

馬場目・杉沢・富津内保育所

馬場目、杉沢、富津内の保育所では、十二月一日から五十五年度は各保育所とも六十名となっております。申請書は、役場住民課および各保育所にあります。

▽対象者

・四歳児 昭和50年4月2日～
昭和51年4月1日生まれ

・五歳児 昭和49年4月2日～
昭和50年4月1日生まれ

▽申請受付期間

昭和54年12月1日～12月6日

▽申請書受付場所

役場住民課および各保育所

もしもあなたが被害者になつたら

和解調書は

確定判決と同じ効力

示談内容を確実に履行させるためには

示談金は、示談成立と同時に全額受けとれるようにするのが、もっとも望ましいのですが、後日払いや分割払いになってしまうこともあります。その場合、まちがいに備えるためには、次のような措置が有効です。

① 違約条項を入れる

「約束を守らなかったら、日割計算で加算金をとる」とか、「分割払いを怠ったら、残額は一時払いにする」という違約条項を示談書

に入れておきます。(違約すれば負担が重くなるわけです) また分割払い、できるだけ頭金を多く取るようにすることも大切です。

② 連帯保証人をつける

相手の近親者や知人など、資力のある人を連帯保証人につけさせ、相手側の債務の履行を確実にします。

③ 裁判しないでも、強制執行ができるようにしておく

これには次の二つの方法があります。

・公正証書

示談がまとまったら、当事者双方で公正証書役場にいき、公正人に示談内容を公正証書に作ってもらい、そのなかに「債務不履行の場合、すぐ強制執行を受けても異議はない」という執行認諾条項を入れておきます。これで裁判をしないで強制執行ができるのです。

・即決和解

これは、両当事者で話し合いがついたら、相手かたの住所を管轄の簡易裁判所に「和解申立書」を提出し、公判を開いて話し合いの内容を和解調書に作ってもらうことです。和解調書は、裁判の確定判決と同じ効力があり(上訴できない)相手は履行しなければ、いつでも強制執行できます。手続きも簡単費用もたいへん安くすむので(賠償金額にかかわらず一律五百円の収入印紙といくらかの切手代のほか代書料)、便利な方法です。

交通教室シリーズ ②

歩行者が交通事故にあわないために

町内で道路を歩行中に交通事故にあつた人は、十月末現在十三人で、そのうち一人が死亡しています。原因はとびだしが八件で一番多く、次に多いのが右側歩行の二件、路上遊戯直前横断、その他がそれぞれ一件となっています。

歩行者の心得

歩行者が交通事故にあわないためには、できるだけ歩道や路側帯を通るようにすることが大切です。路側帯とは、歩道のない道路で歩行者の通行のためや、車道の効用を保つために白の線によって区分された道路端の帯状の部分のことをいいます。

自転車及び歩行者専用
自転車、歩行者以外は通行できない。

歩行者専用
車は通行してはならない。



▽シリーズ△ 心の病気 ⑬

知恵 おくれ

秋田大学医学部附属病院

久場 政博

子供をもつ母親にとって、わが



妊娠 出産のときから細心の注意を

ん。からだはどんどん成長するのですが、大人になっても知恵がつかず、いつまでも子供のような気が持ててうごいてしまいます。

といつても知恵おくれにも重篤なものから社会生活や学校生活が可能なものまで、沢山あります。ひどい状態の知恵おくれは、いわ

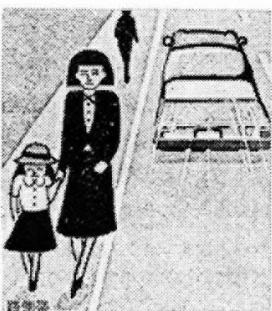
れが知恵おくれ(精神薄弱)という病気です。

同年代の乳児にくらべて、首のすわり、歩行、発語がおそく、よくしゃべるようになって、よくカタコトで言葉がふえず、理解もにぶく、知恵がなかなかつきませ

ゆる重度の心身障害といわれるもので、知恵おくれのほかに、ひきつけやからだの麻痺などが重なっています。軽度のときは、知恵おくれをのぞけば、人なつこくまじめな人が多いようです。ただあるタイプの知恵おくれは、怒りつ

ぼくすぐ興奮することがあり、この場合は精神科的な治療が必要かもしれません。知恵おくれについては、精神科のほか、児童相談所、小児科の先生、あるいは学校の先生によくきくようにしてください。

さて知恵おくれの原因は、昔は



歩行者通行止め
歩行者は通行してはならない。



歩道や路側帯がない場合は、道路の右端を通るようにしてください。しかし、歩行者用道路では、歩行者は道路の中央部を通過することができます。歩行者用道路とは、歩行者の安全のために、標識によって車の通行を禁止している道路で、次のような標識のあるところ

① 身体障害者用の車いす、または小児用の車を通行させている者

② 二輪車を押して歩いている者

だまこもち NHK 全国放送される

十一月三十日午前十時五分から

宮田輝さん味を絶賛

十一月三十日午前十時五分からNHKテレビの「きょうの料理」という番組に、わが町の「だまこもち」が登場する。

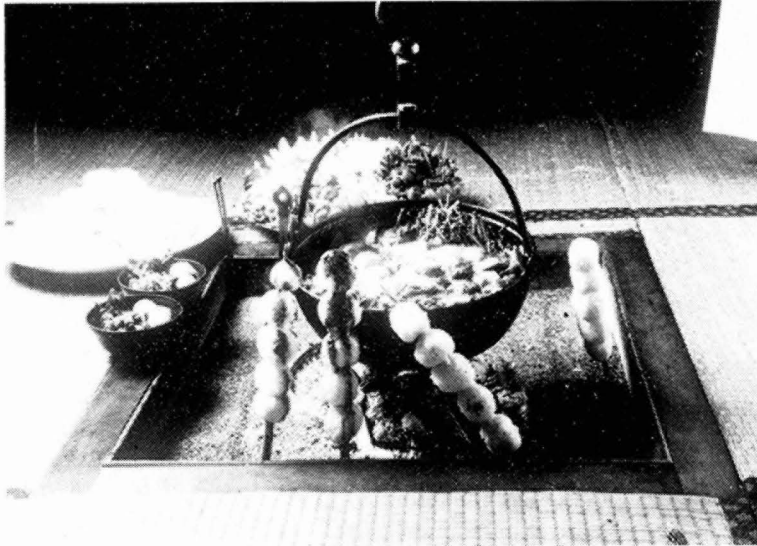
ふる里の味として「だまこもち」は、日ごろ私たちの食卓をにぎわしているが、「きりたんぽ」や「しよつる」ほど秋田の郷土料理として名をはせていない。しかし、遠米のお客さんたちは「きりたんぽ」よりおいしく、食べべたえがあると評判がよい。

以前NHKのアナウンサーとして活躍していた宮田輝さんが「ふるさと」の歌まつり」放送のため来町した折に食して、「秋田県に九回ほど来ているが、こんなにおいしい郷土料理を食べたのは初めて」と、その味を絶賛していた。

郷土料理として花やかな宣伝こそしておられないが、一度食べた人にとっては忘れられない味を持っている。

やまもちに由来

だまこもちという名の由来に定



今も人気がおとろえないだまこもち

説はないが、「やまもち」が本当だと言われる。

その昔、林業を職業とする人々が秋の収穫期を終ると、新米を携えて山に入った。山中で迎える正月には伐根を台に新米を練りつづし山菜と山で獲れた動物の肉をだしにして、やまもちを作ったと伝えられている。

このやまもちがとてもおいしいので、いつの間にか各家庭でも食

べるようになった。だま(丸い)にこをつけて「だまこもち」となり、歴史を越えた素朴な味が今も人気を呼んでいるところである。

三十日の放送には、馬場目窓地の小玉久治郎さん宅を舞台に、公民館の坂谷さんと小玉さん一家が出演する。

放送内容は、日本放送出版協会発行の月刊誌「きょうの料理」十一月号に詳しく掲載されている。

全町民で交通の安全を

十一月十九日町民大会

十一月十九日午後から、町民センターで五城目町交通安全町民大会を開くことになった。

これは、交通事故のない明るく住みよい町五城目を実現するために、交通安全思想の普及徹底と交通道德を高めるとともに、町民の総力をあげて交通事故の防止に努めようとするものである。

当日の大会では

- ①交通事故の現状と対策／警察署
- ②交通指導隊の役割と活動／指導隊
- ③部会活動の現状／五城目支部
- ④バスの事故防止対策／中央交通
- ⑤交通安全母の会活動の報告／交通安全母の会

など関係諸団体からの報告があるほか、交通安全を呼びかける五城目小学校と富津内中学校生徒による作文の朗読がある。

当日の参加対象者は、交通安全対策協議会委員、連合婦人会および単位婦人会、若妻会、連合青年

スポーツ巡回指導車

「かもしか号」に決まる

町では、スポーツ巡回指導車の愛称名を募集していたが、町内の十五人の方たちから二十八点の応募があった。審査の結果、中村の児玉さんの愛称名が採用され、スポーツ巡回指導車は「かもしか号」と呼ばれることになった。

入賞者の方たちとその愛称名は次のとおり。

・入選
かもしか号 児玉 泰(中村)

・佳作
太陽号 佐藤富也(西野)
若草号 木村紀美(岡本)
わかき草号 佐藤真紀(小倉)

献血ありがとうございます

ございます

十一月五日午前九時半から五城目高等学校前で献血が行われ、たくさんの方の方たちが協力してくれました。

細谷香奈子1	伊藤 恵子	伊藤 美保子	渡辺カズ子27	嶋崎 順子1	新田 良子	菅原 聖子	川村 尚子	浅野 研	伊藤 豊	松田 一恵	小野 千秋	伊藤 鶴子	鈴木りつ子	三浦 明美	島山 純子	島 郁子	千葉 吉晴	沢田石和幸	伊藤 清光	田仲 力	松田 尚彦	渡辺 正	島山 嘉博	松橋 孝	渡辺由美子	渡辺 夏子	菅原 文子																		
佐藤 恵子	佐藤 千秋	工藤 優子	千田 春美	畑沢みお子	工藤 里美	鎌田 生	近藤 聖子	原田久美子	千田 成子	近藤 邦子	猿田美和子	伊藤 博喜	佐藤 博喜	佐藤 和美	菊地 美佳	越前 恵2	三浦百合子1	鈴木加代子	佐々木智恵子	佐藤 薫	大宮 和浩2	工藤 貞彦	鎌田 洋次2	小玉 久隆1	山田 広美	岡本 秀勝	石川 次美	村上 豊	佐藤 晃	菊地 誠	宮川 巧	齊藤 静	佐藤 紀子	工藤 孝子	伊藤 久子	伊藤 道子	菊地 聖子	渡部めぐみ	伊藤 広明	児玉 優子	桜庭 敦子2	伊藤 弘美1	工藤 早百合	門間 一女	淡路 金作6

内川小こども銀行

貯蓄総額 五百二十万円

内川小学校のこども銀行は、十月二十九日、物やお金を大切に、貯蓄の習慣を身につけるよい勉強をしたとして、秋田県知事と県貯蓄推進委員会会長から表彰された。

内川小学校のこども銀行は昭和三十一年に設立されており、同校に入學するとこども銀行の貯金通帳が贈られるので、全校生徒百一人全員が加入している。毎週金曜日は、

児童はこども銀行によって、少ないお金でも貯めることで大きな額となり、社会的にも役立つことを自然に学び、また働いて得たお



こども銀行代表者の
沢田石美幸さんと表彰状

育児やしつけの家庭教育について相談に応じる「移動スギの子ひろば」が十一月二十八日午前九時半から町民センターで、県と町の教育委員会が主催して行われる。これは、育児や家庭教育上の具体的な問題について、専門家が直接相談に応じるとともに、心身に悩みのある子どもの早期発見と、その対処方法などを指導するものである。

当日の日程は午前中が全体会議で、育児に共通した一般的な問題についての講話があり、午後からは医学、保育、教育心理、家庭環

移動スギの子ひろば

28日・町民センターで

境の四グループに分かれて個別相談に応じることになっている。参加資格は、三歳児から五歳児までの幼児をもつ母親と祖父母となっており、詳しいことは五城目町公

赤い羽根共同募金
百七十一万円の善意

金の大切さを知ることにもなる。集められたお金は農協内川支所に預けられ、貯金の払戻しは、父母の承諾を得る必要がある。そのようなことから児童はお金の使い方を計画的に行うようになり、また将来の目的のためにお金を大事にするという教育的効果も大きい。こども銀行は全国で、全小中学校の五十六パーセントに当る一

十月一日から全国いっせいに始まった赤い羽根共同募金の当町分は、十月三十一日でしめ切れ、十一月八日でその集計を終っているが、目標額を上まわる好成績をあげている。

今年度の募金実績額は百七十一万三千九百三十円で、目標額の百六十五万二千円を五万九千九百三十円上まわった。

五城目町共同募金会をはじめ関

よい。

おもな相談内容は次のとおり

- ・身体発育について
- ・性格行動について
- ・兄弟、友だちについて
- ・ことばについて
- ・排せつ、内気、どもり、神経質について
- ・虫歯、病氣、夜尿、偏食について
- ・テレビ、あそび場、カギツ子について
- ・知能、しかること、ほめることについて
- ・肥満、左ききについて



朝市で募金を呼びかける老人ボランティアの人たち

男鹿・南秋公民館大会で
十七名表彰される

十一月六日、男鹿市・船川港公民館で行われた男鹿市・南秋田郡公民館大会で、当町から十七人の方たちが表彰された。これは、長年にわたり公民館職員として努力し、公民館活動の振興に寄与したことが認められたもので、表彰された方たちは五城目町公民館や各分館の職員である。

また、男鹿市・南秋田郡公民館連合会会長を勤め、功績があったとして、前五城目町公民館長の北

嶋氏に感謝状が贈られた。

表彰された方たちは次のとおり

▽表彰状贈呈(敬称略、順不同)

阿部 三郎 坂谷 晃
小玉 博 石川 昭一
伊藤 富司 三浦 俊蔵
小野正一郎 沢田石栄之助
佐藤 良治 猿田 和男
一関 立見 石井 忠光
草皆 純光 小林 武
畑沢 敏郎 金子 耕一
加藤 春悦

▽感謝状贈呈

北嶋 諒一(七代会長)

五城目郵便局

郵政大臣から表彰される

十一月六日、仙台市・東北郵政局で行われた簡易保険事業優績表彰式典で、五城目郵便局が郵政大臣から表彰された。

これは、簡易保険の募集維持優績局として表彰されたもので、五十四年度において県内では、五城目郵便局のほかに二局より該当になっていない。同局は、五十四年度では、簡易生命保険の募集において、目標の二百パーセントを達成し、それを維持している。

また式典の席上、五城目郵便局の伊藤勝夫さんが、募集優績者として簡易保険局長表彰を、石井忠光さんが維持優績者として郵政局長表彰をうけられた。

- ②街頭募金
六六、七二八円
・ボイスカウト
二六、五〇〇円
・老人ボランティア
四〇、二二八円
- ③個人大口募金
千円以上寄附金
三三件
七六、九一五円
- ④職域募金
四一六件
四九、五八二円

町内対抗駅伝

湯ノ又チームの雪辱なる

五城目町陸上競技協会が主催する第二回全町町内部落対抗駅伝競走大会は、十一月四日午前九時半から雀館運動公園内に設けられた特設コースで行われた。

大会には昨年より二チーム多い十二チームが参加し、選手たちはさわやかな秋晴れの中で健脚を競い合った。特設コースは広域体育館、温水プール、テニスコート、相撲場を回る約五百メートルで一チーム五人の選手がそれぞれ一周して争われた。

チーム編成は、四十歳以上一名と三十歳代一名を含む規定があったが、中学生や高校生の参加が許されており、コースわけでは、選手の家や友人などがさかんに声援を送っていた。

昨年より約四十メートル長いコースであったが、タイムはほとんど変わらず、昨年一秒差で準優勝にあまじつた湯ノ又チームが、上山内チームを振りきって優勝し、雪辱をはたした。

また個人ラップは、五城目第一

- ・9位 樋口 28分20秒
- ・10位 長町 28分22秒
- ・11位 館町 29分05秒
- ・12位 古川町 29分48秒

- ▽一般男子団体
- ①町内チーム 24分56秒
- ②若美駅伝クラブ 24分57秒
- ③五城目青年会A 25分19秒
- ④五城目青年会B 29分11秒
- ⑤五城目高校A 31分34秒
- ⑥五城目高校B 32分21秒

- ▽個人ラップ
- ・30歳未満一位
- 佐々木法文(岡本) 4分26秒
- ・30歳代一位
- 畑沢 富治(湯ノ又) 5分06秒
- ・40歳以上一位
- 畠山 春三(上山内) 4分48秒

- ▽一般個人
- ①横山 曉(八郎湯中教) 23分43秒
- ②草間 英男(昭和町) 24分17秒

- ▽中学生男子団体
- ①五一中駅伝A 24分17秒
- ②五一中蹴球A 24分57秒
- ③五一中蹴球B 24分59秒
- ④羽城 中 25分11秒
- ⑤上小阿仁中 25分48秒
- ⑥五一中蹴球B 26分07秒
- ⑦五一中蹴球C 26分17秒

- ▽中学生男子個人
- ①北林啓二(上小阿仁中) 9分38秒
- ②田中光儀(上小阿仁中) 9分49秒
- ③小浜 誠(五一中) 9分51秒
- ④一関 光樹(五一中) 10分07秒
- ⑤沢田 基(五一中) 10分14秒
- ⑥佐藤 寛(五一中) 10分22秒
- ⑦小山田 努(羽城中) 10分25秒
- ⑧菅原 善美(羽城中) 10分31秒

森山登山競技

町内チーム 一秒差で優勝

秋田県森山登山競技大会は、十一月三日町内外から四百人の選手が参加して行われた。

文化の日恒例のこの競技大会は森山山頂をめざして健脚を競うもので、今大会が十三回目である。

一般個人・団体と中学生男子団体が広域体育館前から、中学生男子個人と中学生女子個人・団体はそれぞれのスタート点から山頂をめざした。

一般男子団体では、町内チームが大接戦の結果、若美駅伝クラブを一秒差におさえて優勝した。中学生男子団体は五人一チームの編成ではあったが、一チーム三人の一般男子をうねる好タイムで、五一中駅伝Aチームが優勝した。

しかし一般個人で横山選手(八郎湯中教)が二十四分二十六秒の好記録をマークするなど、昨年に続いて個人の部では町外の選手が活躍した大会であった。

大会結果は次のとおり。

- ・優勝 湯ノ又 24分57秒
- ・準優勝 上山内 25分00秒
- ・3位 畑町 25分35秒
- ・4位 田町 26分03秒
- ・5位 岡本一区 26分07秒
- ・6位 築地町 26分12秒
- ・7位 下山内 26分42秒
- ・8位 富田 27分25秒

第一走者のスタート



中学校バスケット

23日 広域体育館で

十一月二十三日午前八時半から広域体育館で、第八回全県中学校招待バスケットボール大会が行われる。

この大会は三年生を除いた一、二年生が出場し、今後のトレーニングの目やすとなる大事な試合である。参加チームは男女共八チームで、試合はトーナメント方式で行われる。

五一中の、男子チームは一回戦で男鹿東中と、女子チームは上小阿仁中と対戦することになっている。

バドミントン大会

愛好者など多数参加

十月二十八日午前十時から広域体育館で、全町バドミントン大会が行われた。

これは、バドミントンのよさを広めるとともに、多くの人たちに楽しんでもらおうと五城目町バドミントン協会(会長、松田博光)が行ったものである。同大会は、今回が初めての大会であったが、町内の高校生や愛好者など五十三人が参加し、初心者部、壮年の部、一般男子の部、一般女子の部に分かれて熱戦を展開した。

試合の結果は次のとおり。

- ▽優勝 松田 公雄
- ▽準優勝 猿田 郁子
- ▽壮年の部(男)
- 優勝 川村 信啓
- 準優勝 松田 博光
- ▽一般男子の部
- 優勝 賀藤 正一
- 準優勝 沢田石 登
- 三位 小玉運一、松橋正則

一般女子の部

- 優勝 松橋 優子
- 準優勝 本間由美子
- 三位 齊藤 琴子

全県九人制バレー

- 秋エクラブ(男) 優勝
- ヨシダスポーツ(女)

第五回全県九人制社会人選抜バレーボール大会は、十一月十一日午前九時から広域体育館で、男子十一チーム、女子五チームが参加して行われた。

町内チームは男子が一回戦で女子が準決勝で敗退し、男子は秋エクラブチームが、女子はヨシダスポーツチームが優勝した。

おもな試合結果は次のとおり。

- ・男子一回戦 合川クラブ2-0五城目町役場
- ・同準決勝 三菱金属2-0A・V・O
- ・秋エクラブ2-0合川クラブ
- ・同決勝 秋エクラブ2-0三菱金属
- ・女子一回戦 角館クラブ2-0県信連
- ・同準決勝 田沢湖クラブ2-0五城目クラブ
- ・ヨシダスポーツ2-0角館クラブ
- ・同決勝 ヨシダスポーツ2-0
- 田沢湖クラブ

12月

ごみ収集日

町内名	1 2 月					
	1回	2回	3回	4回	5回	6回
広ヶ野	6	12	18	25	30	
希望ヶ丘	6	12	18	25	30	
田町	6	12	18	25	30	
上田町	6	12	18	25	30	
今田町	6	12	18	25	30	
御蔵町	6	12	18	25	30	
小池町	6	12	18	25	30	
川原町	6	12	18	25	30	
新町	1	7	13	20	26	
一番町	1	7	13	20	26	
古川町	1	7	13	20	26	
紀久栄町	1	7	13	20	26	
中川原	1	7	13	20	26	
館町	1	7	13	20	26	
岩城町	1	7	13	20	26	
築地町	2	8	15	21	27	
畑町	2	8	15	21	27	
新畑町	2	8	15	21	27	
矢崎町	2	8	15	21	27	
仲町	5	11	17	22	28	
長町	5	11	17	22	28	
米沢町	5	11	17	22	28	
雀館	5	11	17	22	28	
昭辰	5	11	17	22	28	
大川一區	5	11	17	22	28	
二區	5	11	17	22	28	
三區	5	11	17	22	28	
四區	5	11	17	22	28	
馬場目	4	14	24			
富津内	4	14	24			
内川	4	14	24			
大川(本村以外の部落)	10	19	29			
面瀬	10	19	29			
馬川	10	19	29			

●直接搬入の場合は
前もって焼却場へ
ご連絡ください。
(☎3958)

< 直接搬入料 >

2ト未満積車	1回につき	6000円
2〜4ト未満	1回につき	9000円
4ト以上	1回につき	13500円

※ 収集日が多少変更になることもあるので広報のごみ
収集日程表を必ず見るようにしてください。



寒たばご用心
火の用心

結核検診を 受けてください

今年度二回目の結核検診を次の
日程で行いますので、隣近所さそ
いあって受けるようにしてくださ
い。とくに、一回目の検診を受け
られなかった方は、今回必ず受診
するようお願いいたします。

検診場所は地区ごとではないの
で、都合のよい所で受診してくだ
さい。

・11月26日
合地、杉沢
杉沢診療所前

・11月27日
高千穂
高千穂
伊藤辰雄氏宅前
10、00〜10、20
公民館前
10、40〜11、00
公民館前

・11月28日
上、中、下高崎
小村万太郎氏宅前
1、00〜1、20
高崎郵便局
10、00〜10、20
門間精肉店
2、50〜3、30
栗山タミミ店前

・11月30日
谷地中、石崎
谷地中公民館前
1、00〜1、20
鳴崎米吉氏宅前
1、30〜2、30
北島商店前
2、40〜3、20
公民館前

・11月29日
浦横町
北島商店前
2、40〜3、20
公民館前

・11月29日
岡本一區
加藤商店前
9、00〜9、20
千田商店前
9、40〜10、00

・11月29日
岡本二區
千田商店前
9、40〜10、00

おしらせ

恋地
10、20〜10、40
佐々木商店前

水沢、平ノ下
11、00〜11、20
平ノ下公民館前

中村、寺庭
11、30〜11、50
中村公民館前

蓬内台
1、00〜1、20
部落公民館前

門前、町村
1、30〜1、50
伊藤賢蔵氏宅前

帝釈寺
2、00〜2、30
公民館前

久保、館越
2、40〜3、00
齊藤庄之助氏宅前

浅見内
1、40〜2、10
工藤理容店前

上山内
2、20〜2、40
末広入口

下山内
3、00〜3、20
小村万太郎氏宅前

上田町、田町
11、00〜11、40
伊藤市太郎氏宅前

広ヶ野、希望ヶ丘
10、20〜10、40



公共職業安定所

求職受付は木曜日

午前10時〜11時

秋田公共職業安定所では、五十
四年十二月十七日から五十五年二
月八日まで、求職受付を町村別
に曜日と時間を指定して行うこと
にしています。

五城目町在住の方の受付は毎
週木曜日の午前10時から午前十一
時までとなっています。これは受
付け時の混雑緩和と保険給付の適
正円滑化のための措置ですので、
ご協力をお願いします。

また、十二月二十八日から一月
四日までは、年末年始の休暇と事
務整理などのため、求職受付業
務は行われませんので、注意して
ください。

困り事は人権相談所へ

12月4日 役場会議室

十二月四日午前10時から午後三
時まで、役場第三会議室に人権相
談所が開設されます。

これは、秋田人権擁護委員協議
会と秋田地方方法務局が行うもので
相談は無料で秘密は守ります。土
地や家の問題、近所とのトラブル
家庭のもめごと、交通事故などで
困っている方は、気軽に利用して
ください。

人権擁護委員や法務局職員が親
身になって、どのような相談にも
応じます。

当日相談に応じる町の人権擁護
委員は次の人たちです。

佐藤 勝太郎(仲町)
林 米蔵(下山内)

三歳児検診は 20日

三歳児検診を次のとおり行いま
すので、対象になっているお子さ
んは、必ず受けるようにしてくだ
さい。当日、母子手帳とアଙ୍କケ
ト用紙を忘れないでください。

日 時 11月20日
午後1時〜2時(受付時間)
場所 広域体育館 二階会議室
検診対象者
昭和51年3月・4月の出生者
担当医師 内科 川崎医師
歯科 田口医師

善意銀行預託者

・十月三日 一番町 柳原善太郎
(亡母クニ様の香典返しとして)
二千七百円(亡母クニ様が
貯えた一円玉)

・十月三日 三十枚 猿田マツエ
ぞうきん

・十月八日 一番町 泉谷百太郎
(亡二男誠様の香典返しとして)

・十月二十七日 古川町 工藤 太郎
五百円

・拾得金の報労金を寄附したもの
十月三十日
二万円 五城目支部調理師会
支部長 石井時雄
(五城目支部調理師会会員による
寄附金として)

・十月三十日 大川一區 島崎喜明
三万円
(亡祖父喜之助様の香典返しとし
て)